



Cloud Education System

ホームページの作成・公開

Cloud Education System サービス



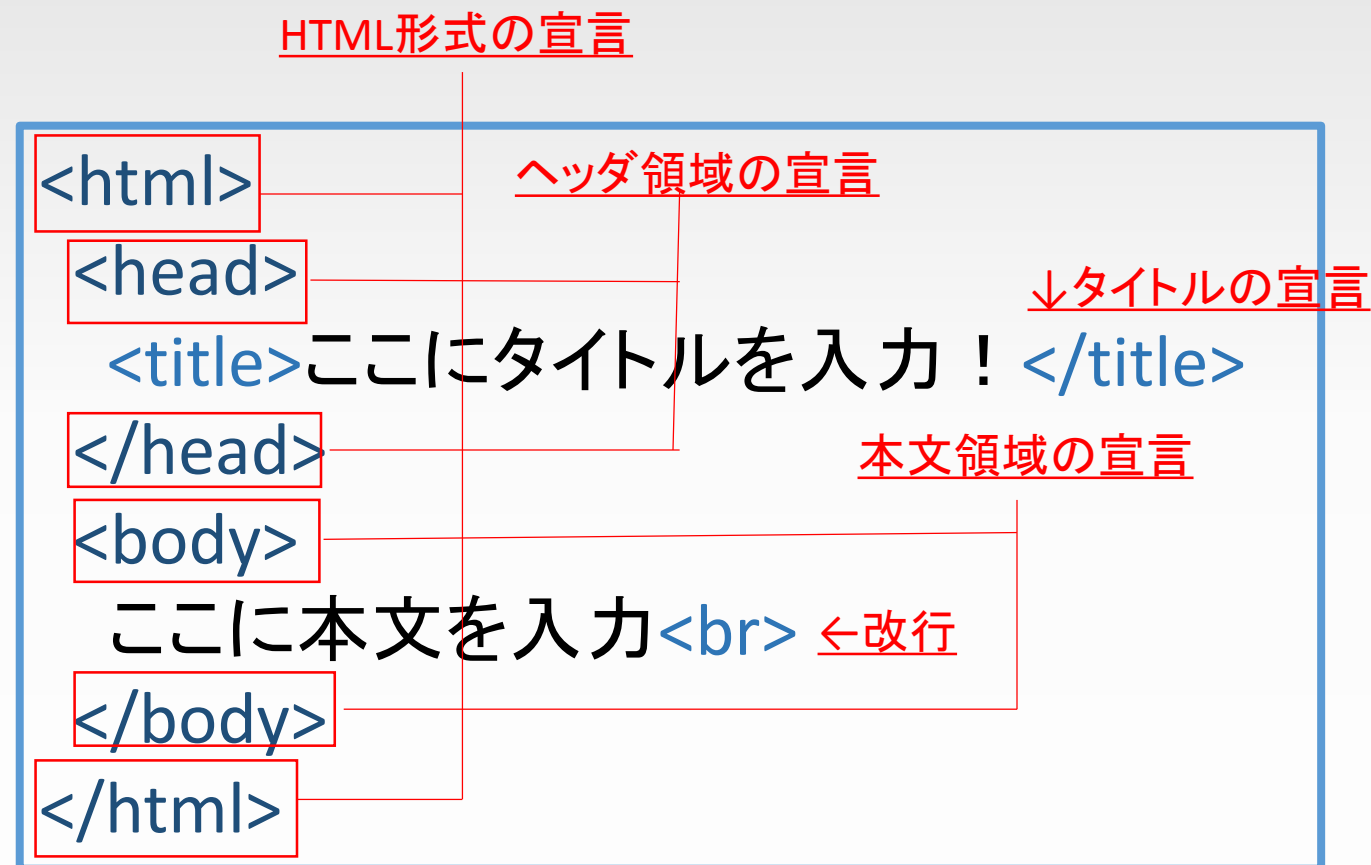
ホームページの公開

- CESでユーザーがLinuxサーバーを起動している間、
/home/{ユーザー名(在籍番号)}/public_html
フォルダ内へ外部からアクセスすることができます。
- アドレスは“http://[IPアドレス]/”です。
例：<http://123.45.67.89/>
- トップページファイル名は“index.html”です。
例：<http://123.45.67.89/>へアクセスした場合、
public_htmlフォルダ内のindex.htmlを開きます。



HTMLファイルを作成しよう

- まず、HTMLのファイルを作成しましょう。メモ帳(notepad)またはvimで、右のような内容のファイルを作成します。
- `<>`を“タグ”と呼びます。HTMLはタグを使って出力を制御します。大体のタグは開始と終了が対になっています。
- 保存する際に拡張子を自由形式にし、ファイル名の後ろに[index.html]とつけます



注：“index.html.txt”となっている場合、末尾の“.txt”を削除しましょう。



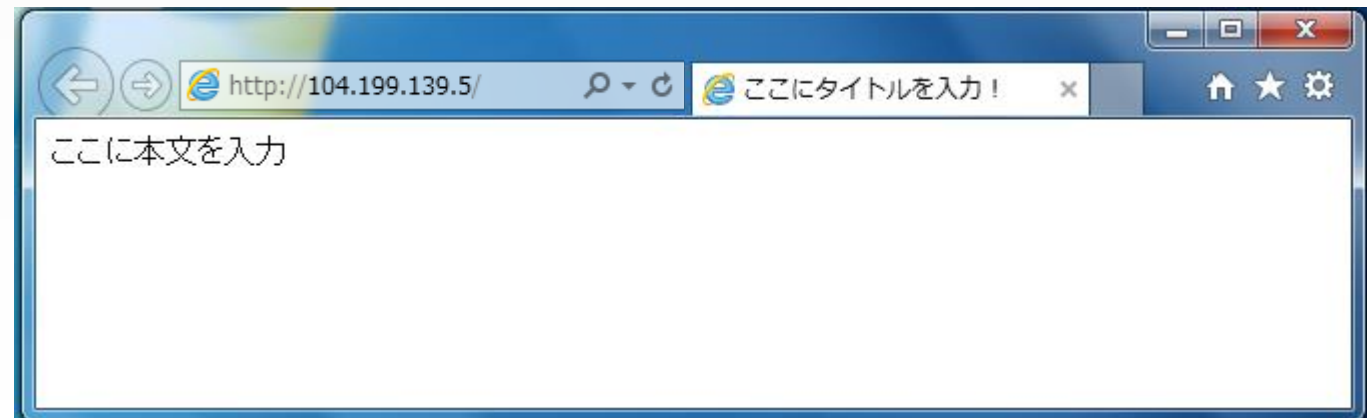
保存したファイルをアップロードしよう

FileZillaを使用してindex.htmlを
/home/{ユーザー名(在籍番号)}/public_html/
にアップロードしましょう。

※FileZillaの使い方については
<http://www.cloud2015.org/en/help.html>
にあるヘルプ(PDF形式)を参照してください。

```
f13j002e@instance-f13j002e:~$ ls
public_html
f13j002e@instance-f13j002e:~$ cd public_html/
f13j002e@instance-f13j002e:~/public_html$ ls
index.html
f13j002e@instance-f13j002e:~/public_html$
```

サーバーを再起動してから、WEB
ブラウザのアドレス欄にLinuxサー
バーのIPアドレスを入力して閲覧し
てみましょう。





よく使うタグ抜粋

<code><h1>...</h1></code> , <code><h2>...</h2></code>	・・・見出し
<code>
</code>	・・・改行
<code><p>...</p></code>	・・・段落
<code><blockquote>...</blockquote></code>	・・・引用
<code></code>	・・・画像ファイルを挿入します
<code>...</code>	・・・文字列や画像にファイルへのリンクを貼ります

メモ1

ファイルアドレスは相対パスで記述すると楽です。

例：public_html/index.htmlからpublic_html/subpage.htmlへのリンクを貼る場合

```
<a href="subpage.html">リンク</a>
```

メモ2

文字化けはブラウザ側で設定する他、HTML文書のヘッダー領域に記述する方法があります。
なお、vimで作成した場合はUTF-8形式です。



Cloud Education System
ホームページの作成・公開
(2015/06版)

編集者: 齋藤 裕 (新潟大学大学院学生)
ysaito@m.sc.niigata-u.ac.jp
小形優人 (新潟大学大学院学生)
f14a049g@mail.cc.niigata-u.ac.jp
劉 雪峰 (新潟大学理学部教員)
xfliu@math.sc.niigata-u.ac.jp

本資料に不明な点がございましたら編集者にご連絡ください。